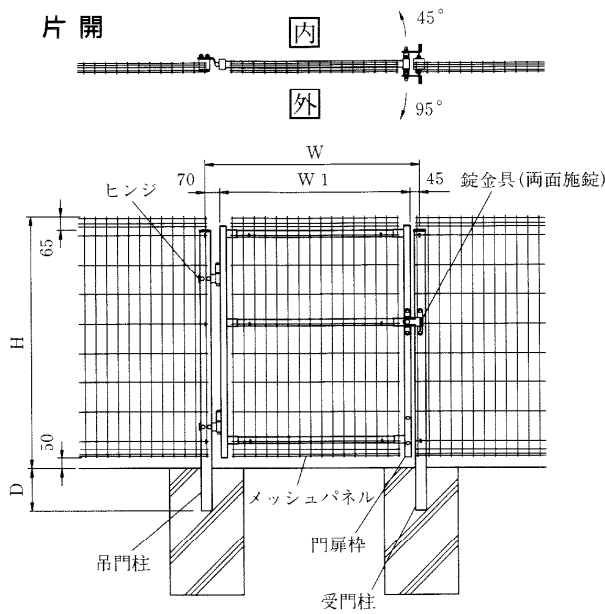
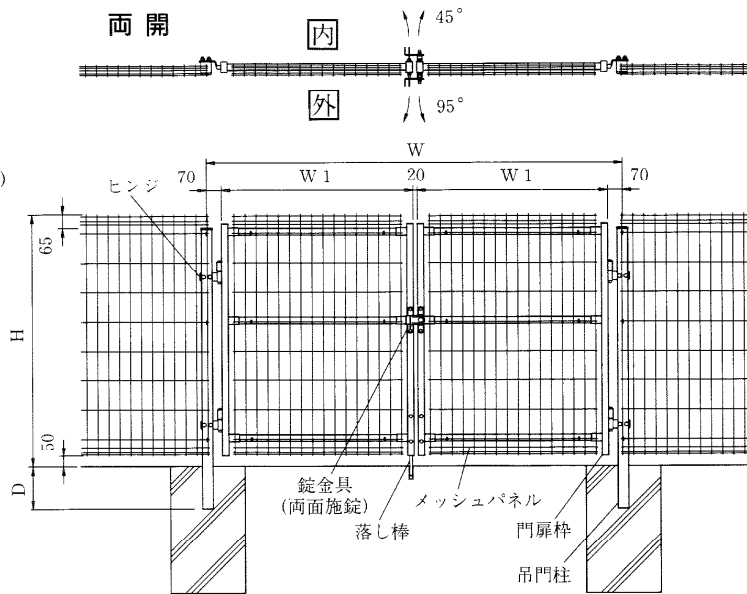


《施工図》(本図は、マイアミ門扉5型 H:1200のものです)



吊元が左、外開きの時



外開き、落とし棒が内の時

■ 寸法表

片開

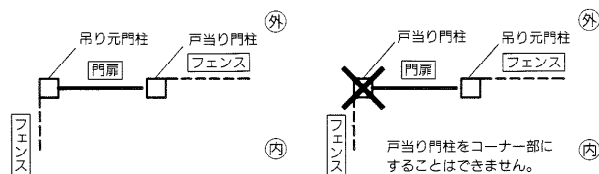
品番	高さ(H)	幅(W)	門扉幅(W1)	埋込深さ(D)	参考基礎寸法
H1000×W800	1000	915	800	200	300×300×500
H1000×W900	1000	1015	900	200	300×300×500
H1200×W800	1200	915	800	200	350×350×600
H1200×W900	1200	1015	900	200	350×350×600
H1500×W900	1500	1015	900	250	350×350×600
H1800×W900	1800	1015	900	300	450×450×650

両開

品番	高さ(H)	幅(W)	門扉幅(W1)	埋込深さ(D)	参考基礎寸法
H1000×W800	1000	1760	800	200	300×300×500
H1000×W900	1000	1960	900	200	300×300×500
H1200×W800	1200	1760	800	200	350×350×600
H1200×W900	1200	1960	900	200	350×350×600
H1500×W900	1500	1960	900	250	350×350×600
H1800×W900	1800	1960	900	300	450×450×600

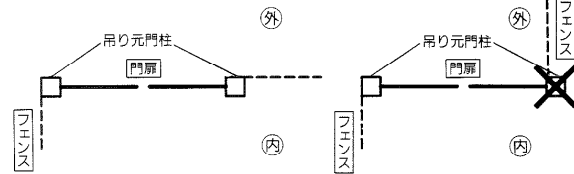
(表の寸法は、マイアミ1・4・5型門扉と同じです。1型にはH:1800の規格はありません)

■ マイアミ1・4・5型門扉コーナー納まり(出隅)



●入隅については、コーナー部に門柱を立ててフェンスと連続して取付けできません。

●錠・落とし棒・メッシュパネルは門扉枠に、ヒンジは門柱にビス止めとなっています。取付けの向きを変えることにより門扉の開き勝手を現場で決めることができます。



■ 門扉部品セット明細表

(部品セットはマイアミ1・4・5型門扉共通です。全サイズ共通です。)

部品名	数量		形状
	両開	片開	
① 掛金具	2	2	
② 受金具	2	2	
③ 軸受金具	2	2	
④ スピンドル	1	1	
⑤ 落とし棒	1	-	
⑥ 落とし棒受金具	1	-	
⑦ ヒンジ	4	2	
⑧ ヒンジ芯棒	4	2	
⑨ M5×46 固定フック(袋N ₁ , W ₁ , SW ₁ 付き)	16組	8組	
⑩ M5×62 固定フック	8	8	
⑪ 割りピン	4	2	
⑫ M8×75 取付ホルト(袋N ₁ , W ₂ , SW ₁ 付き)	4組	4組	
⑬ M8×65 取付ホルト(袋N ₁ , W ₂ , SW ₁ 付き)	2組	-	
⑭ M10×75 取付ホルト(N ₁ , W ₂ , SW ₁ 付き)	8組	4組	
⑮ M5 フランジナット	8	8	
⑯ 12(小形丸) 座金(真鍮)	4	2	
⑰ M4×8 ナベビス	1	-	
⑱ M10 六角袋ナット(W ₁ , SW ₁ 付き)	2組	2組	
⑲ φ9 メクラキャップ	36	34	
⑳ 保護キャップ(内径φ5.5×L8)	2	2	
㉑ 保護キャップ(内径φ4.5×L8)	4	4	
㉒ 落とし棒受けパイプ	1	-	

《お調べください》

■ 部材明細表

●部品組み合わせ数量はマイアミ1・4・5型門扉とも同じです。部材は1・4・5型専用のものを御使用ください。

部材名	数量		形状
	両開	片開	
門扉	① 門扉枠	2	
	② パネル	1	
③ 吊元門柱	2	1	
④ 戸当り門柱	-	1	
門扉部品セット(両開)	1	-	} セット明細を参照してください。
門扉部品セット(片開)	-	1	

《 施工手順 》

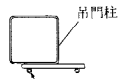
本説明書は、施工図例に従って『表開き、落とし棒が裏』のマイアミ5型門扉の場合について説明しております。
開き勝手、落とし棒の取付位置を変える場合は、本説明書に準じて取付けを行って下さい。

1. 門柱の建込み

● 門扉のサイズにより、門柱の建込み間隔(門柱芯寸法)、および埋込み深さが異なります。(寸法表を参照してください)

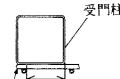
■ フェンスパネルを門柱に取付ける場合は、次のように取付けて下さい。

＜吊門柱への取付け＞



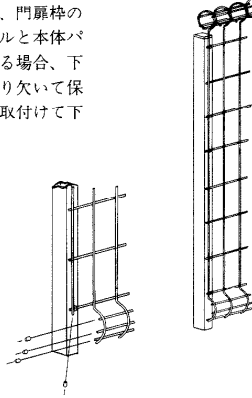
出来る限り、柱の中心にくるようにして下さい。

＜受門柱への取付け＞



38%以上確保して下さい。
受門柱の端から出ないようにして下さい。

表開きの場合、門扉枠のメッシュパネルと本体パネルとが当たる場合、下図のように切り欠いて保護キャップを取付けて下さい。



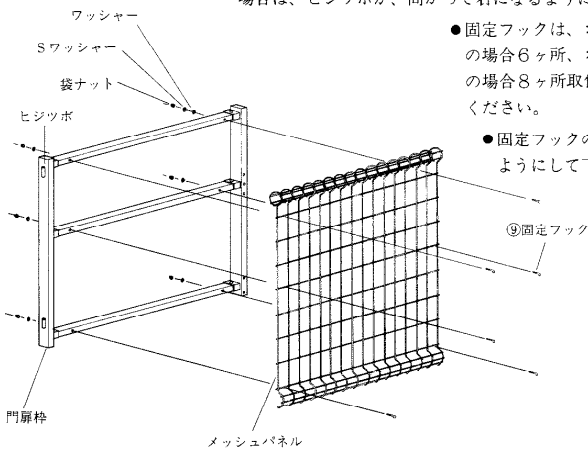
■ 門柱にメッシュフェンスを取付けない場合や、使用しない固定フック用の穴には、メクラキャップをはめ込んで下さい。

2. 門扉枠へのメッシュパネルの取付け

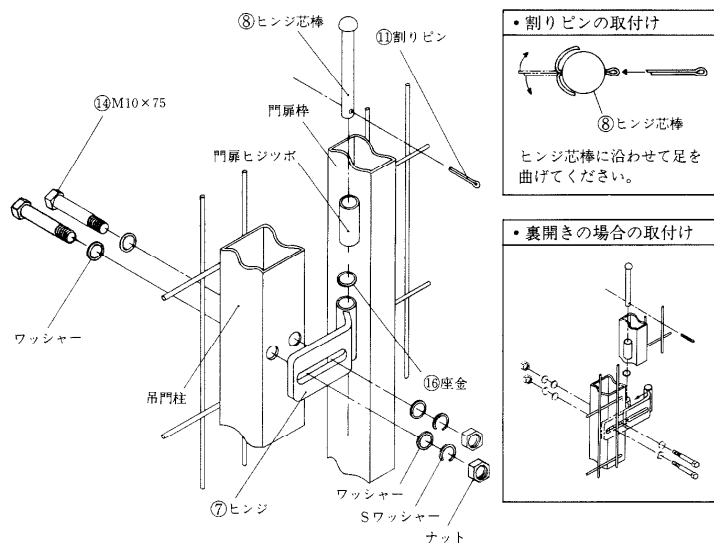
● 左吊元の場合は、図のように門扉枠のヒジツボが、向かって左になるようにしてパネルを取付けてください。右吊元の場合は、ヒジツボが、向かって右になるようにして下さい。

● 固定フックは、#1000、#1200の場合6ヶ所、#1500、#1800の場合8ヶ所取付けてください。

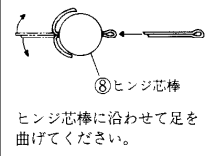
● 固定フックの向きは、図のようにして下さい。



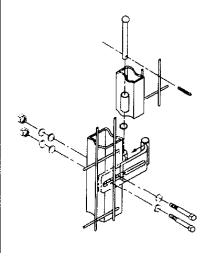
3. ヒンジの取付け・門扉の取付け



● 割りピンの取付け



● 裏開きの場合の取付け

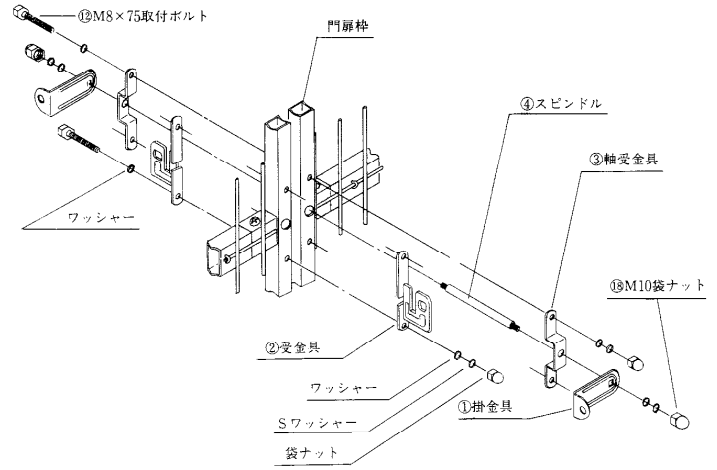


● ヒンジ芯棒の抜け防止のため、ヒンジ芯棒を挿入した後に割りピンを取付けて下さい。

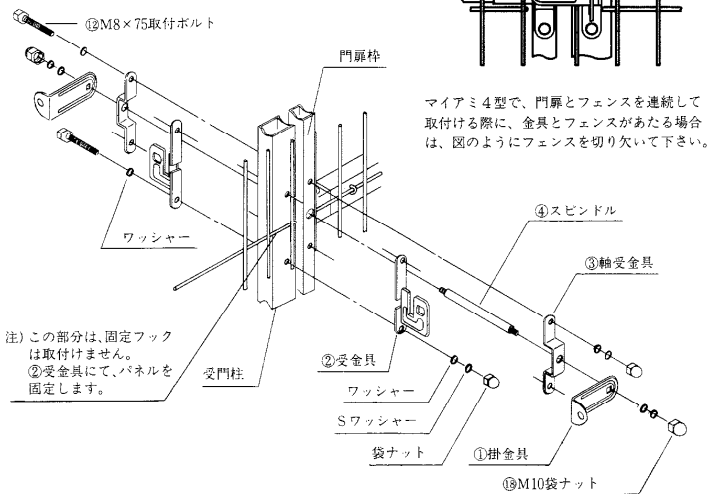
4. 回転錠の取付け

● 回転錠は、両面施錠できます。

＜両開の場合＞



＜片開の場合＞

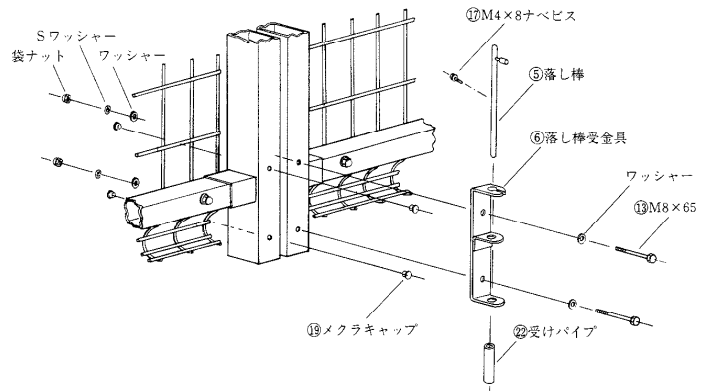


注) この部分は、固定フックは取付けません。
②受金具にて、パネルを固定します。

マイアミ4型で、門扉とフェンスを連続して取付ける際に、金具とフェンスが当たる場合は、図のようにフェンスを切り欠いて下さい。

5. 落とし棒の取付け

(注) 片開の場合には落とし棒はありません。落とし棒受金具の取付け穴には、メクラキャップをはめ込んで下さい。



● 落とし棒の抜け防止のため、落とし棒を挿入した後にナベビスを取付けて下さい。
● 落とし棒を取付けない門扉枠の穴には、メクラキャップ(計4ヶ所)を取付けて下さい。
● 落とし棒の取付けが完了したら、落とし棒の位置に合わせて受パイプを埋め込んで下さい。